

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	世代交流参画事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)	
部等名	保健福祉部	課等名	介護高齢課		包含する細々目	1	3	1	4	15	5	550	
政策	3 健やかに安心して暮らせるまちづくり												
施策	33 共に支えあう地域福祉の推進												
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議		不要							
		事業期間	年度～	年度	関連計画 条例等								

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	高齢者クラブ、自治会、公民館、育成会等の団体	世代交流事業開催可能団体数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする
			100			
	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度				
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	高齢者の知識、経験を活かした世代間交流を行うことで、高齢者の生きがいを創造すると共に、地域の連帯を深める。	世代交流会参加者数	18目標	2800	最終目標	
			18実績	2800	19目標	3000
		23目標	3000	23実績		最終目標達成年度
		交流事業開催団体数	18目標	55	最終目標	
18実績			49	19目標	55	
23目標			55	23実績		最終目標達成年度

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	高齢者の知識、経験を活かした「おやすづくり」「昔あそび」「伝統芸能」等を、子・孫の世代と共に体験する交流会を開催した地区団体に対し補助金を交付する。	世代間の交流会を実施する団体へ補助金を交付	交流事業数	49
		世代間の交流会を実施する団体へ補助金を交付	交流事業数	55

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他		
	一般財源	490	550
	事業費計(A)	490	550
人件費	正規職員所要時間	18年度 20	19年度 10
	臨時職員等所要時間		10
	人件費計(B)	72	47
	トータルコストA+B	562	597

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	市民が共に日常生活を支えあう	近隣で支えあいができて市民の割合	現状値	73.8	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	78
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

<p>この事業を開始したきっかけ 昔からの風習が消えていく中で、少しでも子供たちに伝えたい、また、普段あまりない子供たちと高齢者の交流の場づくりのきっかけとするため。</p>	<p>事業を取り巻く状況の変化 高齢化、核家族化の進行。</p>	<p>事業に対する市民や議会の意見 参加者のうち、高齢者からは「伝統行事や文化を子供たちに教える機会として大切な行事」「未永く継続していきたい」、他世代の参加者からは「有意義な交流ができた」等の感想が寄せられている。</p>
--	---	---

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 結びつく (その理由) 地区、地域内でのつながり、連帯感ができている。	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 余地がある (その理由) 開催団体、参加者数を増やすことができる。
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由) 対象とする団体が網羅できているため。		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 影響あり (その理由) 交流機会の減少につながる。
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由) 多世代の団体(育成会、PTA、高齢者クラブ等)が共同で開催しており、地域の連帯を深めることができている。		他に類似事業はありますか？また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	(評価) <input type="checkbox"/> 類似事業なし (類似事業名、理由) 市として把握している団体であれば、全て対象としている。
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)？	(評価) <input type="checkbox"/> 必要ある (その理由) 市の関与により、開催団体の増が図られる。		効率性 評価 成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) <input type="checkbox"/> 可能 (その理由) 人件費の削減は可能。
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) <input type="checkbox"/> 妥当である (受益者とその理由) 開催団体、参加者開催規模、内容に応じた負担となっており、妥当。

【Plan】改革改善

<p>今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>実施年度 <input type="text"/></p> <p>具 体 化</p>	<p>何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</p> <p>開催団体、参加者数の増に向けたPRの強化。(広報等)</p>
<p>上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法</p>	<p>開催団体が増えた場合の予算対応</p>

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	<input type="checkbox"/> 必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	